

事前申込不要

直接オンライン会場へ

2026年度日本語教育学会春季大会 日本語教育研究・実践ネットワーク(Net-J) 学会・研究会紹介ブース

ご参加にあたっては、
春季大会事前参加登録
が必要です

日時

2026年5月23日(土) 12:30~13:30
(入退場自由)

会場

オンライン(Zoomのブレイクアウトルームを使用します)
※当日のご参加は、大会特設Dropboxよりアクセスしてください。

日本語教育研究・実践ネットワーク(Net-J)は、「アカデミック・ジャパニーズ・グループ研究会」、「多文化共生社会における日本語教育研究会」、「日本語音声コミュニケーション学会」、「JSL漢字学習研究会」、「ビジネス日本語研究会」、「看護と介護の日本語教育研究会」、「日本語教育学会(事務局)」の7団体で組織されたネットワークです。今大会では以下の5つの団体がブースを設け、各分野の最新情報や取り組みについてご紹介します。また、当該分野の研究・実践に興味のある方の、個別の相談をお受けすることも可能です。ぜひ、関連分野の研究・実践に取り組んでいる方、また関連分野の興味のある方のご来場をお待ちしています。Zoomで直接ご質問やご相談をお受けいたします。加盟団体の詳しい情報については各団体のウェブサイトをご覧ください。また、Net-Jでは、新たな加盟団体を随時募集しています。興味のある団体は、日本語教育学会事務局までご相談ください。

アカデミック・ジャパニーズ・ グループ(AJG)研究会

アカデミック・ジャパニーズ・グループ研究会では、日本語学習者および日本語母語話者を対象とした教育実践・実践研究に必要な日本語の理念の構築・教育方法をテーマに活動しています。主な活動には、年3回の例会開催(講演・ワークショップ、会員発表)、年1回のwebジャーナル発行があり、会員同士の交流を大切にしています。当日は6月27日(土)に開催予定の例会のご案内もいたします。
<http://academicjapanese.jp/>

多文化共生社会における 日本語教育研究会

多文化共生社会における日本語教育研究会は、年少者教育と地域日本語教育活動とを二本の柱として、年少者および成人に対する日本語教育の在り方と日本社会側の受け入れ能力開発について、多角的かつ総合的に研究、考察し、多文化共生社会の実現に資することを目的とした研究会です。当日は研究会の活動の紹介を行います。

<https://tabunka-nihongo.jimdofree.com/>

看護と介護の 日本語教育研究会

看護と介護の日本語教育研究会は、日本で看護・介護にかかわる、日本語を母語としない人々に対する日本語教育や、看護・介護の専門日本語教育について、多角的かつ総合的に研究・議論することで、実践と理論を一体化させることを目的としています。また、省庁など看護・介護の各関係機関との協働を図ることで、日本語教育の質的向上と日本語教育を通じて医療福祉分野全般に貢献することも目的とする任意団体です。

<https://nihongo.hum.tmu.ac.jp/kangokaigoN-SIG/>

ビジネス日本語研究会

ビジネス日本語研究会は、2010年に設立。日本語を使って仕事をしている外国人や彼らと共に働く日本人をはじめ、これから仕事に就こうとする留学生等に役立つ日本語教育について、研究や実践、開発や教育支援をしている研究会です。年3回の研究会（うち、1回は海外が多い）に加え、査読付きwebジャーナルも発行しています。当日は、ビジネス/就労日本語教育の現状と研究会活動、そして、6月13日（土）開催の第42回研究会について紹介します。

<https://business-japanese.net/>

日本語音声コミュニケーション 学会

日本語音声コミュニケーション学会は、音声の物理的側面に加え、間の取り方やあいづちの打ち方、感情の伝え方、音声教材の開発などを含む幅広い領域を扱い、教育現場の課題に根ざした実践知の共有と議論の場を提供します。言語学、心理学、社会言語学ほか、多様な分野に関わる学際的研究の交流を支えています。学会は年2回、春と秋に開催、学会誌は年1回発行。当日は、本学会のご紹介やご質問にもお答えします。

<https://sites.google.com/view/nihononsei/>

mail office@nkg.or.jp

TEL 03-3262-4291 (平日9:00~18:00)

URL <https://www.nkg.or.jp/>

お申込み・お問い合わせ先
公益社団法人日本語教育学会事務局